

長崎県 障害者

スポーツ協会だより

発行：令和 7 年 10 月
 編集/発行：(一社)長崎県障害者スポーツ協会
 〒852-8104 長崎市茂里町3番24号 長崎県総合福祉センター

TEL：095-894-9686 FAX：095-849-4703
 E-mail：hdcp-sports@mbn.nifty.com
 URL http://nagasakiports.c.ooco.jp



目次

◆ 会長挨拶	2
◆ 「第 25 回長崎県障害者スポーツ大会」を開催	2
◆ 「第 24 回全国障害者スポーツ大会」長崎県選手団紹介	3
◆ 参加選手の意気込み紹介	4
◆ スポーツ活動の紹介	5
◆ トピックス	6
◆ 令和 6 年度協会表彰等	7
◆ 県パラスポーツ指導員養成講習会開催	8
◆ 令和 6 年度長崎県障害者スポーツ協会事業報告・決算報告	9
◆ 協会事務局からのお知らせ	10～12



会長挨拶

昨年6月に開催された県障害者スポーツ協会理事会におきまして、会長職を拝命し当協会関連事業に、積極的に交流を深めるように努めてきました。

障害者スポーツ協会の目的に、「障害者スポーツの普及と振興を図る事により、スポーツ活動の日常化及び障害者の健康維持・体力維持に寄与し、より積極的な社会参加の推進と生活の質の向上に資する」とあります。

日常的に、スポーツに参加する機会の少ない障がい者が、その障害の程度に合った競技を選び自分自身が出来るスタイルでスポーツを楽しみながら、健康・体力の維持増進を促進出来るように、県障害者スポーツ協会の為に、仲間と力を合わせ活動していく所存でいます。参加選手の皆様、理事及び役員、事務局の皆様等、すべての関係各位のご協力を心よりお願い申し上げます。

また本年も、全国障害者スポーツ大会に出場する長崎県選手団の団長を拝命しております。滋賀大会当日、陸上競技場で開催される開会式に出場選手たちと参加しその後は、全力で競技に挑戦している選手達を声援する為、時間と体調の許す限り競技会場を回って行こうと考えています。

昨年のSAGA大会で感じた、感激と感動をまた感じる事が出来るのを期待しながら、本年選ばれた長崎県選手団の活躍を願っています。

がんばれ！ 長崎県の選手たち！

長崎県障害者スポーツ協会 会長 上田 崇仁



第25回 長崎県障害者スポーツ大会を開催

長崎県障害者スポーツ大会は、本年5月25日(日)「第24回全国障害者スポーツ大会」の選手選考会を兼ねて、トランスコスモススタジアム長崎を主会場に、1,012名の選手・役員参加のもと、盛大に開催されました。



競技別参加者選手数

競技会場	競技種目	会場地	参加者数
トランスコスモススタジアム長崎	陸上競技	諫早市	269名
県立総合運動公園補助競技場	フライングディスク	諫早市	107名
諫早市中央体育館(メイン)	ボッチャ	諫早市	144名
諫早市中央体育館(サブ)	ユニカール	諫早市	24名
大村市アーチェリー場	アーチェリー	大村市	5名
県立総合体育館(メイン)	卓球	長崎市	67名
県立総合体育館(多目的)	サウンドテーブルテニス	長崎市	3名
長崎市民プール	水泳	長崎市	66名
長崎ラッキーボウル	ボウリング	長崎市	218名
合 計			903名



第24回 全国障害者スポーツ大会参加 長崎選手団派遣

本県は滋賀県で開催される「わた SHIGA 輝く障スポ」へ選手・役員 59 名の選手団を編成し派遣します。

個人競技は「第25回長崎県障害者スポーツ大会」の成績を基に選考委員会で選考し、編成されました。

鹿児島県、佐賀県と2年続いて九州地方での開催のため、参加選手数の割り当ては若干多く編成されていましたが、本年は関西地方での開催であり、通常年の参加者数になり、31名の代表選手です。

団体競技は九州ブロック地区予選会に5競技が挑戦し健闘しましたが、善戦むなくすべての競技が予選会敗退となり、全国大会にコマを進めることが出来ませんでした。



第24回 全国障害者スポーツ大会参加選手 【31名】

競技名	選手名	性別	所 属
陸 上 【12名】	佐藤 龍己	男	県立盲学校
	山口 秀美	男	長崎伴走協会
	山口 京花	女	純心中学校
	後藤 海斗	男	県立ろう学校
	飯田 ちひろ	女	学校法人 玉木学園長崎玉成高等学校
	草野 哲実	男	よろこびの里
	樽木 令文	男	佐世保市役所総務部 職員課
	塩谷 剛汰	男	県立佐世保特別支援学校
	久保 克月	男	県立虹の原特別支援学校
	古川 侑佳	女	JR九州サービスサポート(株)長崎シティグループ
	木村 陽菜	女	医療法人 慧明会 貞松病院
	小島 蓮	男	県立希望が丘高等特別支援学校
水 泳 【4名】	森田 悠月	男	長崎日本大学高等学校
	大江 龍之介	男	長崎県警察本部
	喜多 海舟	男	(株)小川屋
	上瀬 蓮	男	県立希望が丘高等特別支援学校
アーチェリー 【1名】	越口 遼大	男	長崎日本大学高等学校
卓 球 【5名】	原 輝幸	男	ポート長崎
	高橋 姫菜乃	女	長崎総合科学大学
	川口 勝人	男	諫早郵便局
	木村 ヒヨ	女	県立虹の原特別支援学校
	竹内 純	男	やまぼうし
フライングディスク 【4名】	福田 雅一	男	社会福祉法人 むすび会
	佐々木 文明	男	新上五島町身体障害者福祉協会
	平松 玲央	男	県立虹の原特別支援学校 香岐分校
	琴岡 淳一	男	社会医療法人 三校会 宮崎病院
ボッチャ 【2名】	山口 翼	男	県立佐世保特別支援学校
	本山 煌	男	県立佐世保特別支援学校
ボウリング 【3名】	坂内 竜成	男	JAながさき県央 Aコープ 西諫早店
	一ノ瀬 太	男	社会福祉法人 昇正会 就労支援事業所 三川内の里
	野田 由佳子	女	社会福祉法人 琴の海いやしの会つくもの里

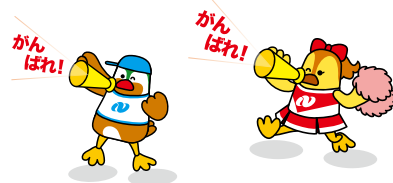


第 24 回 全国障害者スポーツ大会は、滋賀県で開催

第 24 回全国障害者スポーツ大会は、10 月 24 日から滋賀県の琵琶湖周辺において「わた SHIGA 輝く障スポ」と謳われ開催されます。

本大会に参加する本県代表選手団は 9 月 9 日（火）県立総合体育館において「国スポ」と合同で開催された「長崎県選手団結団壮行式」に参加し、「がんばらんば長崎」の力強い氣勢を挙げました。

本大会に初めて参加する若い 2 人の選手から初参加の意気込みが寄せられたので紹介します。



【フライングディスク】

平松 玲央 県立虹の原特別支援学校壱岐分校

私は、滋賀県で開催される第 24 回全国障害者スポーツ大会に長崎県代表として参加させていただくことになりました。

代表に決まったと聞いた時は、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。しかし、まだまだ練習が十分ではないと感じているので、全国大会に向けて更に練習に励んでいきたいと思っています。

初めての全国大会で緊張していますが、それと同じくらい楽しい気持ちでいっぱいです。大会には全国の優秀な選手がたくさん集まると思いますが、自信を持って臨めるよう準備して、自己新記録を達成したいです。

6 日間、友人や家族に会えない寂しい気持ちもありますが、長崎県の選手、スタッフの方や、他県の選手の皆さんとの交流を楽しみながら、精一杯頑張りたいと思います。応援よろしくお願いします。



【陸上競技】

山口 京花 純心中学校

私は今年、はじめて全国障害者スポーツ大会に出場します。嬉しさと同時に不安が心の中に広がりました。これまで私は健常者の人達と一緒に出る陸上の大会に出場する事が多かったからです。陸上を始めたのは小学 3 年生の時。ただ「走るって楽しいな」と思ったのがきっかけでした。その気持ちだけでスタートした私の陸上人生は、決して順風満帆ではありませんでした。決勝に残れることもあれば、あと一步で届かずに泣いた日もあります。何度も悔しい思いをして、それでもやっぱり「走ることが好き」という気持ちだけは消えませんでした。

あるとき、デフ(聴覚障害者の大会)という舞台に立つことができました。そこで私は、100 メートルと走幅跳びの両方で優勝することができました。「障害があるから」じゃなく、「努力してきたからこそ勝てた」と思えた瞬間でした。

それは、私にとって大きな自信になりました。

そして今、私は全国障害者スポーツ大会という新しい舞台に立とうとしています。ここまで来るまでに、高校生の選手たちと一緒に厳しい練習を積んできました。体が思うように動かない日も、悔しさで涙が出そうになった日もありました。でも、その一つ一つの経験が、今の私をつくってくれました。全国障害者スポーツ大会では、ただ「勝ちたい」と思っているわけではありません。これまで私を支えてくれた家族、友だち、先生、たくさんの人たちへの感謝しかありません。

この大会は、私がここまで走り続けてきた道の先にある、特別なステージです。自分を信じて、全力で走ります。



スポーツ活動の紹介

臼木 大悟【陸上競技】

ID 陸上競技短距離 5 種目の日本記録と 1 種目の世界記録を持つ臼木大悟選手（十八親和銀行）が 9 月 27 日からインドで開催される「ニューデリー 2025 世界パラ陸上競技選手権大会」に日本代表として 400 m 競走の出場権を獲得した。

去る 9 月 2 日（火）に大石知事を表敬訪問し、世界に羽ばたく力強い決意を述べ「世界のトップ選手に食らいつき、48 秒台とファイナリストになることを目標に頑張る」と健闘を誓った。彼が持つ 400 m の日本記録は今年 5 月に樹立した 49 秒 18 である。知事からは、「目標達成と 3 年後のパラリンピックにつながるよう応援している」と激励があった。



山口 京花【陸上競技】

純心中学校の山口京花選手は、第 22 回日本デフ陸上競技選手権大会において、ユース女子「走幅跳」に挑戦し、2 連覇を達成した。

しかも今大会は 3 m 93 を記録し、大会記録を更新する快挙であった。

今年は「2025 東京デフリンピック」が開催される年だが次期大会出場を期待される中学生である。今年の全国障害者スポーツ大会（滋賀大会）では、得意の走幅跳に加え、100 m にも挑戦する。



川久保 美鈴【卓球競技】

7 月 12 日（土）・13 日（日）「第 28 回パラ ID ジャパン・チャンピオンシップ卓球大会 2025」が神奈川県立スポーツセンターで開催された。川久保美鈴選手（ポート長崎）は昨年につき 2 連覇を達成した。

従来の主要国内大会では「知的障がい者の部」で頑張っていたが、2 年前から日本障害者卓球連盟では「ダウン症の部」が新設され、この部門では国内負け知らずの頑張りであり、今後の活躍が期待されている。



KTN スポーツ・文化振興財団賞を授賞

㈱テレビ長崎のスポーツ・文化振興財団においては毎年スポーツの世界で顕著な活躍をした個人・団体に栄章が贈られる。

令和 6 年度スポーツ部門で功績を残した「優秀団体賞」に第 23 回全国障害者スポーツ大会において陸上競技混合 4 × 100 m リレーで大会新記録の金メダルに輝いた県選抜メンバー 4 名に表彰状と副賞が贈られた。

【1 走：古川 侑佳・2 走：大石 祥・3 走：西山 蓮・4 走：臼木 大悟】



トピックス

県高体連で 3 位入賞の快挙

県立希望が丘高等特別支援学校 ウエイトリフティング部 顧問 永田 拓也

県立希望が丘高等特別支援学校は、平成3年に開校した県内唯一の高等部のみの知的障害特別支援学校です。3つの職業学科を通じて、職業的・社会的自立に必要な実践力を身に付けることを目標に取り組んでいます。部活動も盛んで、4つの運動部、4つの文化部が日々熱心に活動しています。その中でもウエイトリフティング部は、開校当初からある伝統的な部です。

今年度は、2年田中海龍が、令和7年度長崎県高等学校総合体育大会において個人種目で見事第3位入賞を果たし、団体でも第3位入賞という素晴らしい結果を残すことができました。

本人は、競技への強い関心と向上心をもち、日頃から粘り強く練習に取り組んでいました。高校総体という大きな舞台に向けて、「自分の力を試したい」「結果を残したい」という強い意志を胸に、技術の習得のみならず、精神面でも大きく成長を遂げました。指導者の助言を真摯に受け止め、切磋琢磨する姿は、周囲の生徒にも良い影響を与え、高校総体に向け、学校全体の士気向上にも寄与しました。

今回の3位という結果は、上位との差がわずかだったこともあり、本人にとってうれしさよりも悔しさが強く残った大会となりました。しかし、入賞は、本人の不断の努力の賜物であり、障害の有無にかかわらず、誰もが目標に向かって挑戦することで、成果を上げることができるという力強いメッセージを与えてくれました。来年が最終学年となります。来年の高校総体に向け、今後もさらなる成長と活躍を期待しています。



県立対馬高校 校内球技（ボッチャ）大会で準優勝！

県立虹の原特別支援学校高等部 対馬分教室 主幹教諭 伊藤 智廣

毎年実施している県立対馬高校第1学年との合同校内球技大会が7月16日（水）に開催され、虹の原Aチーム（3年生4名）が、準優勝しました。全39チームがエントリー。予選リーグは、1勝1敗で、リーグ勝ち抜けとはならなかったのですが、敗者の中の成績上位2チームに入り、決勝トーナメントに進出。その後、3チームに勝利し、決勝にコマを進めました。

1つのコートで100名以上の生徒や職員が取り囲み、1投ごとに歓声が沸く中で行われた決勝戦。大緊張で始まった第1エンドは、思うような投球ができず、対馬高校のチームに先制される展開。しかし、第2エンドでは、次々に「ナイスボッチャ！」的確な投球が決まり、気が付けば、最後の投球者を残すのみ。この1投を寄せれば、逆転優勝だったのですが、惜しくも寄せられず、この後のファイナルショット対決に敗れてしまいました。試合直後、選手たちは悔しそうな表情でしたが、賞状を手にした後は、とてもいい笑顔でした。

大集団での活動が苦手、どうせ負けるからと適当に投球、褒められても素っ気ない態度を取るなどしていた3年生が、今年度の大会では、各々の方法で緊張をほぐし、1投1投を大事に投げ、求められたハイタッチにも応じることができました。その姿にこれまでの経験の積み重ねによる成長を感じました。また、このボッチャ競技は、障害の有無にかかわらず、誰もが一緒に楽しむことができ、「やればできる！」という気持ちを抱くことができる素晴らしい競技であることを改めて実感することができました。



令和6年度 長崎県障害者スポーツ協会表彰

6月15日(日) 令和7年度一般社団法人長崎県障害者スポーツ協会の定期総会において、令和6年度長崎県障害者スポーツ協会表彰の授与式を執り行った。

永年にわたり本県障害者スポーツの普及・強化にご尽力いただいた1企業及び3名の方に特別功労賞、2名に功労賞、2名に優秀指導者賞、6年度国内外の主要な大会で顕著な成績を収めた9名1団体に優秀選手賞が授与された。

受賞された皆様をご紹介します。

【特別功労賞】

株式会社 九州ガスホールディングス 様
土岐 達志 様・渡邊 勝平 様・城塚 良三 様

【功 労 賞】

奥野 比呂志 様・向井 洋二 様

【優秀指導者賞】

前田 真一 様・山本 由美子 様

【優秀選手賞（個人賞）】

臼木 大悟 様・西山 蓮 様・大石 祥 様・古川 侑佳 様
奥野 大和 様・山口 京花 様・森田 悠月 様・太田 歩美 様・川久保 美鈴 様

【優秀選手賞（団体賞）】

聴覚バレーボール 男子チーム 様



「パラスポーツフェスティバル」開催

大村中央ライオンズクラブ結成45周年記念事業として東京パラリンピック車いすバスケットボール銀メダルリストの鳥海連志選手を招いて「パラスポーツフェスティバル」が開催された。

開会式には大村市長をはじめ中崎大村市議会議員様、馬場宏幸様(大村モーターボート競走事業、管理者)など多くの方が参列された。

イベントは鳥海選手と長崎サンライズのメンバーが3on3のエキシビジョンマッチを行い会場では終始、拍手や歓声が飛び交っていた。

大村中央ライオンズクラブの後藤会長をはじめ大村市長、大村モーターボート競走事業の馬場管理者の方から、今後もこのようなイベントを継続し県内のパラスポーツの普及に協力したいとあたたかいお言葉をいただいた。



令和7年度 長崎県パラスポーツ指導員スキルアップ研修会を開催

県内のパラスポーツ指導員が、その資質向上及び情報交換による機密な連携を図る事を目的に長崎県パラスポーツ指導者協議会の共催でスキルアップ研修会を開催しました。

開催日：令和7年8月3日(日)

会場：諫早市中央ふれあい広場体育館

テーマ：「長崎県ボッチャ協会公認審判員養成講習会」

1. ボッチャを知ろう 2. 主審と計時の役割を知ろう

研修講師：長崎県ボッチャ協会 大石 勝規 氏 / 梶 愛 氏

参加者：23名(公認指導員14名・一般9名)



令和7年度 県パラスポーツ指導員（初級）養成講習会を開催

障がい者スポーツ振興と競技力向上に当たる指導者を養成する目的で実施します。

◆ **開催期日**：令和8年1月31日（土）・2月1日（日）・14日（土）・15日（日）の4日間

◆ **開催会場**：長崎県総合福祉センター

長崎市障害者福祉センター（ハートセンター）

◆ **対象者**：県内在住で、障がい者スポーツ・レクリエーション活動従事者や、興味のある方 18歳以上の方（令和7年4月1日現在）

◆ **募集定員**：20名

◆ **申込期間**：令和7年12月1日（月）から12月26日（金）まで

◆ **申込先**：（一社）長崎県障害者スポーツ協会

※（一社）長崎県障害者スポーツ協会のホームページをご確認ください。

■ TEL：095-894-9686 ■ FAX：095-849-4703

[長崎県障害者スポーツ協会](#)

[検索](#)



令和6年度テーマ募金について 「多くの方にご協力いただきありがとうございます。」

赤い羽根募金の「テーマ募金」（使途選択募金）として令和7年1月1日～3月31日の期間に呼びかけをさせていただきましたが、県内外から多くの方にご賛同をいただきました。

令和7年度の本県障害者スポーツの普及・活性化事業に有効に使わせていただきます。

◆ご賛同いただいた方（敬称略）

■ 長与町身体障害者福祉協会（長与町）
 ■ 佐々町身体障害者福祉協会（佐々町）
 ■ 松崎 ヨシ子（長崎市）
 ■ ライフステーションすばる（長崎市）
 ■ 昭和スポーツ（長崎市）
 ■ 地域活動支援センター「はーとオアシス」（松浦市）
 ■ 県農林部農山村振興課（県）
 ■ 県産業労働部雇用労働政策課（県）
 ■ 県文化観光国際部文化振興・世界遺産課（県）
 ■ 児玉 浩三郎（佐世保市）
 ■ 県東彼・北松福祉事務所（佐世保市）
 ■ 緒方 哲（諫早市）
 ■ （社福）ゆうわ会（長崎市）
 ■ 長崎県立こども医療福祉センター
 リハビリ科（諫早市）
 ■ （社福）共生会（大村市）
 ■ 上田 真理子（東京都）
 ■ （株）昭和堂（長崎市）
 ■ （有）アスカ（五島市）
 ■ 県障害福祉課（県）
 ■ 県県民生活環境部生活衛生課（県）
 ■ 渡邊 朋子（長崎市）
 ■ 島原市役所福祉課（島原市）
 ■ ワークプラザ上五島（新上五島町）

■ ポート長崎（長崎市）
 ■ 県福祉保健部原爆被爆者援護課（県）
 ■ 野口 千寿子（長崎市）
 ■ 浅野 光（長崎市）
 ■ 浅野 純子（長崎市）
 ■ 土岐 伸一（長崎市）
 ■ （株）JSH（福岡市）
 ■ 県監査事務局（県）
 ■ 長崎ヤクルト（株）（長崎市）
 ■ （社福）福江福祉会五島育成園（五島市）
 ■ （株）クリエイティブオフィス（諫早市）
 ■ がんばらんば長崎（長与町）
 ■ 山本 健一（佐々町）
 ■ 県文化観光国際部国際観光振興課（県）
 ■ （社福）島原市手をつなぐ育成会（島原市）
 ■ 入江 勝（五島市）
 ■ 長崎プロイラー産業（株）（諫早市）
 ■ 県教育庁教育政策課（県）
 ■ 五島市身体障害者福祉協会（五島市）
 ■ 長崎県障害者卓球協会（長崎市）
 ■ ヨシスポーツ（諫早市）
 ■ 県農林部林政課（県）
 ■ （社福）佐世保市手をつなぐ育成会（佐世保市）

■ （社福）南高愛隣会（諫早市）
 ■ 島原市身体障害者福祉協会（島原市）
 ■ 県民生活環境部 環境課（県）
 ■ 大久保 ひろ子（平戸市）
 ■ 県総務部学事振興課（県）
 ■ 溝口 一子（大村市）
 ■ 孫田 純子（熊本市）
 ■ 県福祉保健部福祉保健課（県）
 ■ （株）九州ガスホールディングス（諫早市）
 ■ 山本 由美子（大村市）
 ■ 松尾 貴之（大村市）
 ■ 松田 幹治（大村市）
 ■ 坂本 慶裕（大村市）
 ■ 県警察本部刑事部
 刑事総務課・組織犯罪対策課・捜査第1課（県）
 ■ 県立佐世保特別支援学校 北松分校高等部（平戸市）
 ■ 小林 恵子（諫早市）
 ■ 長崎市役所障害福祉課（長崎市）
 ■ 県教育庁高校教育課（県）
 ■ （医）春回会（長崎市）
 ■ 永田 信行（長崎市）
 ■ 前田 満子（長崎市）
 ■ 県立長崎特別支援学校（長崎市）
 ■ 県立諫早特別支援学校（諫早市）

令和 6 年度

一般社団法人長崎県障害者スポーツ協会事業報告及び決算報告

I. はじめに (令和 7 年度定期総会において承認されました)

令和 6 年度は新型コロナウイルス感染症もほぼ収まり、予定していた事業を概ね計画どおり実施することができ、地域におけるスポーツ活動を通じた障害者の交流も徐々に回復されてきた状況でした。

その中においても、障害者の健康体力の維持増進のための指導体制を整える目的で、パラスポーツ指導員のスキルアップ研修会を実施するなど積極的に取り組みました。

一方、開催が迫った「2025 東京デフリンピック」に日本代表として出場を目指す強化指定選手の活動支援に取り組みました。

さらに、協会の組織強化の基盤作りを目的に「福祉販売」、「テーマ募金」などの事業も積極的に取り組みました。

II. 総 括

1. 会 議

(1) 総会

令和 6 年 6 月 16 日(日) 開催

(2) 理事会

令和 6 年 5 月 13 日(月) 令和 6 年 6 月 16 日(日) 令和 7 年 3 月 13 日(木) 開催

(3) 正副会長会

令和 6 年 4 月 26 日(金) 令和 7 年 2 月 20 日(木) 開催

III. 実施事業

- 第 24 回長崎県障害者スポーツ大会の開催 (受託事業)
- 第 23 回全国障害者スポーツ大会選手団強化練習及び派遣事業 (受託事業)
- 障害者スポーツ普及・活性化事業 (受託事業)
- パリパラリンピック等アスリート特別強化事業 (受託事業)
- 障害者スポーツ振興事業
 - 地域スポーツ交流事業・指導者養成事業・調査研究事業・活動支援事業
 - 広報活動支援事業

IV. 物品販売事業の推進 (福祉販売)

総売り上げ 3,257,000 円のご協力をいただきました。

V. 障害者スポーツ活動等振興助成事業

31 団体 62 事業に対し、各種大会への派遣事業及び開催事業に対して助成しました。

VI. 赤い羽根募金「テーマ募金」

募金実績：1,593,782 円 (64 件) のご協力をいただきました。

助成事業：①アスリート活動 ②団体競技活動 ③全国大会派遣選手団活動

④県障がい者ボッチャ大会運営

VII. サントリーチャレンジド・スポーツアスリート奨励金の給付

個人：臼木 大悟 (陸上競技)・活動支援団体：長崎陸上競技協会に給付しました。

VIII. その他の事業

(1) 賛助会員について

・団体賛助会員・33 団体 【1 団体減】 ・個人賛助会員・686 名 【131 名減】

決算報告

I. 一般正味財産増減の部
1. 経常増減の部

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

①経常収益				②経常費用			
	当年度	前年度	増減		当年度	前年度	増減
特定資産運用費	503	8	495	事業費	受託事業	21,499,891	25,524,631 Δ 4,024,740
受取会費	1,532,200	1,796,000	Δ 263,800		スポーツ振興事業	3,152,634	2,782,163 370,471
事業収益	3,257,000	3,023,700	233,300		県大会参加助成	3,579,600	3,588,008 Δ 8,408
受取補助金	公共団体補助金	16,801,571	16,377,656 423,915		テーマ募金助成	1,674,334	1,783,590 Δ 109,256
	受託収益	21,446,434	25,456,081 Δ 4,009,647		サントリー助成	500,000	500,000 0
	民間助成金	2,178,000	2,112,000 66,000		障害者スポーツ活動等振興助成	5,636,000	0 5,636,000
受取負担金	130,457	173,550	Δ 43,093	法人会計	収益事業 (物品販売事業)	3,001,650	2,720,283 281,367
受取寄付金	400,000	600,000	Δ 200,000		管理費	6,788,660	7,421,143 Δ 632,483
雑収益	161,124	142,294	18,830		振興助成金	0	4,768,000 Δ 4,768,000
経常収益計	45,907,289	49,681,289	Δ 3,774,000	経常費用計		45,832,769	49,087,818 Δ 3,255,049
				当期経常収支増減額		74,520	593,471 Δ 518,951

協会事務局からのお知らせ

令和7年度 一般社団法人 長崎県障害者スポーツ協会
～御協力ありがとうございました～

賛助会員（団体）

株式会社 岩永印刷
東武トップツアーズ 株式会社 長崎支店
名鉄観光サービス 株式会社 長崎支店
長崎県営バス観光 株式会社
日本紙工印刷 株式会社
株式会社 昭和堂
協和機電工業 株式会社
第一生命 株式会社 佐世保支社
長崎インターナショナルホテル 株式会社
メルコアドバンストデバイス 株式会社
大村市モータボート競走事業
あいず・介護移送ネットワークあいず AK タクシー

株式会社 メモリード
株式会社 クリエイトオフィス
株式会社 ひろたか
昭和スポーツ
和光スポーツ
ヨシイスポーツ
株式会社 クレイン いずや
株式会社 ライフテック
株式会社 J S H
有田工業 株式会社
株式会社 中央エンジニアリング

社会福祉法人 米寿会 あゆみ園
社会福祉法人 米寿会 杉の木ホーム
社会福祉法人 共生会
社会福祉法人 春陽会 春陽保育園
社会福祉法人 民生会 カイゼ事務所
社会福祉法人 むつごろう会
社会福祉法人 佐世保手をつなぐ育成会
一般社団法人 かなめ会 清流の里
NPO 法人 ふれあいネットワーク・ピア
特定非営業活動法人 すみよし
西海市地域活動支援センター いこいの家

賛助会員（個人）

鬼塚 富美 亀田 信樹 奥野比呂志
山本 光司 福森 悠史 星 眞紀子
赤瀬 康行 梶 耕輔 吉井 啓
本多 貴代 大賀 義信 崎村 俊策
町田 裕央 北原 智紀 柳澤 昌弘
相川 裕作 溝口 智絵 陣野 迅

松崎 ヨシ子 原口留美子 大串近太郎
真鳥 市郎 永間 忠康 永間佐代子
村田 紀子 野澤 由夏 森山恵利子
山本 健一 仁藤 和彦 田淵 勝利
吉田 志保 烏山由美子 富田 光男
富澤 理加 黒川 祐子 岩松 静香

三根 康裕 平岡恵美子
中路ミミ子 山内 二郎
入江 勝 山口 知子
宮崎 深幸 里 隆介
中村 良子 平湯 貴浩
中尾 一哉 中川紗代子

県立盲学校

鶴 宜彦 石本 祐子 荒木 清徳
小泉 真実 森内由里子 田中 雄一
藤本由紀子 野井 明恵 鹿取久美子
村川 明人 酒中かおり 東濱 啓
白石 英子 谷本 友子 溝内やよい
永江みどり

野崎 優花 宮島 潤大
西村 博之 山脇 康彦
宮崎 真代 森 真之
本田 洋一 片山 奨
古賀真由美 吉野 智美

草加 健一 伊達 賀子
貝原 由子 谷口喜代子
佐々木絢加 松本 梨瑚
山脇 光子 福田 聖
川尻 憲裕 久田みゆき

木村 美月
矢島 卓弥
吉田 清美
野原 さくら
瀧手 朋美

県立ろう学校

坂本 志子 堀江 勇治 榎 健吾
西水 和美 西川 友香 向井 美保
田中 里歩 瀬川 幸太 石崎さおり
梅本 健一 松尾 美咲 野中 玲子
横山 徹志 今里 尚武 森 いづみ

平山 正敏 山口 純範
渡邊 佳恵 伯野 陽子
齊藤 春香 貴子
野中 元貴 寺崎 千博
青野 淑子 野中 貴志

脇山 大輔 前田 恵
立石 友香 桑宮 みほ
田中 隆一 小野 俊哉
西村 夏美 鳥山 志保
野沢 邦彦 北村美希子

竹市 弥生
岩永 宗子
黒田さくら
吉村 恭平
戸上 敦史

県立ろう学校佐世保分教室

田添 昌代 中村 貴子 尾坂まき子

県立佐世保特別支援学校

影本 正樹 大町 江里 前田 憲吾
清水 祐花 有村 朋恵 網江美菜子
松崎 彩香 柏田 裕子 末永 恵子
國本るみ子 岩永眞紀子 小松原由可
堂尾 航平 川口 英隆 村田 伸一
長野 裕子 国分剣太郎 田上 昌利
吉田奈々子 近藤 智士 米村 雅代
西山 宗孝 尾崎 秀典 山本伊之助
浦田 理子 岩崎 弘子 鶴田 智筆
辻 絵津子 齋藤 大夢 酒井 志穂
早稲田桜子 中村 博之 古藤真之祐
船場 幸一 中野 優香 由良美奈子
深浦 孝輔 池田 章洋 吉永 昭子

鮫島 裕子 深町 幸子
平井 明美 戸村 文夫
江口 友和 高橋 佳音
田中 雄大 浦川 弘志
藤原 聡子 熊本由以子
岡富 正樹 平山美沙都
宮崎 智美 太久保真由子
川下ゆかり 水本 愛理
山下 裕子 前川可那江
豊田加奈子 濱口 真陽
本白水祐佳 豊島明日香
古川 貴子 富田 悠花
阿納 健一 岡 彩花
久松 滋子 川上 修平

脇川 怜子 畑田 洋子
石橋 弘幸 中山 裕二
三宅 真衣 谷川 怜実
中村 健 寺田 佳子
山下 実咲 田中 玲実
洲山 愛美 北浦 葉二
桑名 実季 金崎 淑子
岡本 琢磨 友松 博美
板坂佳世子 田淵 陽介
古川 出 上田美穂子
林田愛優美 内田 優香
加藤 貴史 平山 貴な
川上 信輝 中山 貴恵
佐藤 郁 井上 桃子

中村 利菜
宮地 信枝
前田 遥香
松田 竜司
井村 貴司
清水 綾子
依 直美
武田 彩
尼崎 直美
坂田 信吾
田村 裕亮
立井 元美
豊村健士郎

県立佐世保特別支援学校北松分校

坂本 務 城下和一郎 浦田 琢央
落合 博之 轟本 正生 宮原 智珠
嶋田 淳子 柴田 美緒 原口 恭兵
七田 朱理 秋島 萌菜 中村 朋子

永田亜希子 安永美那子 野田 志子
浦上 敏雄 永澤 梓穂 楠本 剛
桑名慎太郎 片山 夏美 林 隼平
嶋崎 智晃 吉原 栄子 佐野 由希

喜多 豊和 小川 光洋
前田亜沙美 奥野 智美
八木 美恵 横尾 菜々

山本 歩加
内田 彩
江口 絢女

県立佐世保特別支援学校上五島分教室

黒板 紀昭 荒木 靖大 平本 衛治

吉岐 昌広

県立島原特別支援学校

下田 勝美 畑中 清二 木下裕一郎
竹末奈瑠美 三澤絵里子 中村 結城
村上 貴之 松崎 一孝 古閑 桂
園田 友美 田川 靖 小島麻紗子

松山 浩人 狩野 邦徳
隈部 憲也 末永 珠理
栗原 祥子 江越沙百合
松尾 達朗 小森彩春名

喜多 豊和 小川 光洋
前田亜沙美 奥野 智美
八木 美恵 横尾 菜々

佐藤 公彦
平林 実波
落水 優季

県立島原特別支援学校南串山分教室

吉田 聖子 吉田 聡 草野 真紀
山村真奈美 櫻井 瑛里

平山 博己 指方 闘志

西 祐一郎 梅本恵理子

土肥みずき

県立虹の原特別支援学校

分藤 賢之 山田 政博 安藤真由美
出口 正治 川上 輝 坂本 慶総
今里 智子 谷本かおり 野口 祐樹
中山 法枝 楠本 将悟 木下 建作
古川 裕子 大崎 蒼平 村山 光
濱西 歩 豊本 翔貴 菅原 裕子
山野 時矢 紫加田圭見 松山 明
森 央 藤田菜留子 箴島 翔
大野ちづ子

浦 雅量 大和 憲幸
黒木 由希 中島佳奈子
黒浦 雄大 貞松 涼太
假屋 依子 岩永知佳子
天野 尚子 西本 龍平
勝見さをり 豊島 育郎
野本 晃希 棕本 崇子
林 裕基 松田 智津

池田 順子 山本里恵子
瓦田 真実 原 あかり
松尾 貴之 濱田 葉子
川元 輝国 平元 香織
田中 秀治 日高 直美
田本美津子 高田 啓孔
伊東 功 岩崎 恵子
川崎 智美 福嶋 晃

高濱 優
佐藤 智彦
小森 智子
深江 祐妃
村上 紗希
横田 雄哉
小瀬良亜紀子
久田 有里

県立虹の原特別支援学校吉岐分教室

福田 賢吾 中村 正之 吉村 沙希
湯村 泰介 三好 諒 大塚 啓照
石隈加奈子 山崎 翔矢 梶 礼華

永尾 明美 川口万記子
山口 幸久 山崎 良子
長岡 史子

中野 英二 酒井 修平
嶋本 和 波多野 淳

石村 恵
平子 欽也

県立虹の原特別支援学校対馬分校

伊藤 智廣 河村 憲成 笠村 節子

県立鶴南特別支援学校

中溝 浩二 酒井 美和 廣瀬雅次郎
 森 信博 隈部 祐香 得永 剛
 浦山 勇 末村 秀輝 小香 亮一
 田平 洸太 杉本 貴久 溝田 純
 野坂 敦子 前田 美和 松村振一郎
 福田 三徳 崎戸加菜恵 齋藤 卓
 高西 隆馬 山崎 桂子 福田 大輔

県立鶴南特別支援学校五島分校

福川 隆司 吉村 栄治 辻 彩美
 中村 華子 吉田 真凜 布澤愛里咲

県立希望が丘高等特別支援学校

川波 寿雄 野口 誠 田崎 純一
 鈴木 宏臣 立木 佳代 宅島 秀和
 天野 健二 中村さゆり 加末 梨恵
 高尾 隼也 近藤 道子 前田あすみ
 坂本真理子 本多 和美 永田 拓也
 日高美菜子 鶴田 和文 久保 隆一

県立川棚特別支援学校

中村 由美 岩永 広喜 近藤 愛
 中溝祐佳里 池口 朗子 氏原 裕一
 川尻 由紀 相川 紗代 佐藤 昭幸
 立白 和美 川原明日香 田上 亜未
 原田 直人

県立長崎特別支援学校

西山 幸代 網代比呂恵 堀 克彦
 佐仲 里鶴 奥野 智子 森 真紀子
 宮地 康平 松野 周平 森川 匡理
 山口 絵里 大山 和美 松島 友章

県立諫早特別支援学校

石橋 善仁 佐々木光洋 立岡 里香
 崎戸 孝文 田淵 康代 中辻 祐子
 小川 亮 田中 桂 塩塚 真史
 本田明日香 武田祐太郎 薦屋 紀子
 平田 昭輔 浦川 恭子 草加 和子
 木下 愛子 山崎 圭子 平野 優子
 藤本 由紀 山口 博司 平林 啓子
 高木 元 荒川 恵理 三丸 陽子
 石井あけみ 溝口 初音 徳永のぞみ
 金子 英彦 森下 聡美 櫻山由紀子
 本村 朋子 上村真由美 古香 祐美
 朝倉 諒 嶋田未菜美 蜂谷 小葉
 古川香美由 竹田美佐子 大坪 真弓
 松川 昇 山本 政一 山下 祐司
 大町 美緒 宮崎 由紀 石橋 みか
 小川 浩美 西村 優子 諸岡 花音

県立大村特別支援学校

菅 昌徳 杉本 倍達 ハモンド久美子
 松下 綾花 箴島佐都美 貞松 真理
 小柳奈緒美 松川未智子 松田 史郎

県立大村特別支援学校西大村教室

岩城 太郎 三藤 理絵 和久 祐磨

県立桜が丘特別支援学校

松尾 徳男 佐中 紀子 松永 啓
 東川 操 伊藤 明美 大屋友里枝
 福島 康子 松尾 真治 福田しのぶ
 澤野 倍庸 千住 恵 福田 仁美
 岩永 玲那 浪花 久嗣

県立時和特別支援学校

高谷 康文 大串 尚央 田淵 敏朗
 得永美佐子 齋藤 直子 村山 成美
 水田健太郎 宮崎 耕二 江口真理子

県立時和特別支援学校西彼杵分校

亀田 雅宏 杉田 崇 朝長 夏帆
 川上 貴宣 木戸 美樹 田中裕紀子

国立長崎大学教育学部附属特別支援学校

田中 昭二 伊藤 公裕 稲垣 和宏
 八重石憲佑 井手亜佑美 渡邊 尚子
 三浦由香子 篠原 裕美 森 美紗樹
 荒川 皓基

小田 潮路 綾部 恭介 山崎 友惟 片山 進一 林田 敏規

山田 春仁 黒木 寿幸 吉田 治子 高谷 有美 吉川 透
 馬場 尚美 中村 有樹 吉岡 加奈 池永 健豪 一安 尚子
 袖崎 舞 田中 達也 吉元 昂 太田 春香 浦川 拓真
 田中 あや 榊 綾華 高比良海斗 松永 彩葉 小川 裕明
 品川 哲哉 亀井ひろみ 武田 晴香 徳永 雄 徳永 和裕
 荒木 七菜 林 貴明 福田 歩 村田 大輔 永山 春花
 濱本 晴香 磯田 幸子 梶村 恵 末松美紀子

林田 彩乃 友永 光幸 坂井美裕樹 櫻井 隆雄 長門 祐紀
 菊谷記恵子 大窄 彩 大内 竜仁

山下 真二 浦濱 淳 山本由美子 久枝 一喜 滝口 信之
 牟田 康子 荒木 誠治 山口由紀子 浦川 心 葉山 勝仁
 小森 信夫 戸上 陽子 前田 真一 小山 弥佳 田中 友子
 井手 篤 成松 荘太 大槻 和希 伊藤 萌 大崎 尚
 林田千賀子 山下小百合 黒川 恵理 岩村 征和 吉村 翔
 横田 史 太田裕美子

米村 誠 大石 明弘 住田聖樹子 中島 直子 井口あゆみ
 岡野 裕一 大谷 海愛 城下 桂子 林 洋行 梅野 薫代
 田浦 立樹 福島 孝則 日高 政彦 近藤 英二 豊田 真
 宮崎 峻伍 林 桃子 檜林 佳明 城戸 将 城戸 政樹

隈部 有希 相川 久雄 立岡 哲弥 下田 秋 寺田 祐一
 藤村 美里 野口 恭一 吉川 亜貴 近藤 典子 池田 舞湖
 井上 稔 岩永 智明 堀 大輔 山口 真司 芦塚恵美子
 中道 愛 江口 賢剛 林田ちどり 中山 幸子 川西美佐子

渡辺徳一郎 平田 達也 伊藤 世佳 松尾 崇 上村 佳史
 麻生 浩子 松本 雄平 井上 杏奈 小西 健一 土井 高志
 濱田恵梨子 梅田 修 伊東 陽一 山崎ひふみ 松永 健
 下金ありさ 小柳翔太郎 原田 らん 浦田 真護 副田 恵太
 徳永 真一 中村由紀子 宮崎 祐子 田中 沙織 林下 恵子
 坂下 圭子 高橋 利恵 井手 慶子 古賀美穂子 加納亜紀子
 林 紗弥香 本村万季子 大山 晋介 一村 房子 村田 萌
 青木 瞳 宮崎 空 永石 史也 大久保直俊 嶋田 恵
 戸田 恵美 山本 美香 嶋本 育子 吉次ゆりえ 福迫 晃子
 苑田 幸敬 竹下 成彦 仁部 直美 金子ちぐさ 田中 繭子
 宇都 啓太 長尾 泰子 山田 美空 林 翔子 今山 涼子
 安達 淳子 諫山 育実 山口明日香 野口 大翔 荒木 美保
 富田 綾美 森田 拓郎 植木恵理佳 辻 政太郎 川添 由美
 北島 志学 山川恵美子 山田 勇来 田口 直軌 松山 優芽
 松崎 有志 桑原 温季 濱本 祥代 小原 基子 田代 章子

山口 明子 田川 美佳 岩室 玲香 平子 直美 溝脇 雅子
 長瀬 清美 野坂 知布 亀田 優 下田 美紀 嶋田 万将

武 尚子 稲垣 友里 栄木充代子 横田 優子 宮崎 愛

三牧 克治 永尾 雄輔 井手 順子 野中 大樹 古河 建司
 酒田 鉄也 西山 百合 内藤 珠美 近藤 浩一 小深田愛子
 釣船 智子 山本 操 江頭 歩希 高瀬 都 安永 雅
 金崎 恵美 前田美弥子 山口香余子 吉田 明史 松富ほのか

植松 史子 竹森 歩夢 林 瑞穂 御沓 莉音 猿渡 京
 小峰 陽介 松本 明子 濱西 大介 山口 佳愛 川副 修平
 佐藤 由美 楠本裕希子 寺坂 淳子

小佐々美子 河原 郁子 石黒 春香 才木 勝 西 千尋
 山野 潤美 野中 寿伸 橋本彩弥華 森 美奈子 三山翔太郎

石塚 大夢 内藤 理子 坂本 彩 板羽 絵理 勘田 陽子
 納所 健一 宮崎美緒子 金子 辰則 高野 歩実 國知出幸美
 池田 麻希 山田 恵美 宮川 明 山中 祐造 寺崎真季子

◆ 正会員一覧【会員数：78】

障害者スポーツ協力団体	障害者スポーツ活動団体
長崎県スポーツ協会	スペシャルオリンピックス日本・長崎
長崎県バラスポーツ指導者協議会	長崎県パラバドミントン協会
長崎陸上競技協会	長崎県障害者卓球協会
長崎県水泳連盟	長崎県車椅子バスケットボール協会
長崎県アーチェリー協会	長崎県車椅子ツインバスケットボール協会
長崎県卓球連盟	長崎県知的障がい者サッカー連盟
長崎県障害者フライングディスク協会	長崎県知的障害者バスケットボール協会
長崎県ボッチャ協会	長崎県知的ソフトボールチーム
長崎県ユニカール協会	長崎県障がい者乗馬クラブ
長崎県サッカー協会	長崎サンライズ
日本吹矢レクリエーション協会長崎支部	長崎ふうせんバレーボール振興委員会
長崎県社会福祉協議会	長崎ペンギンスイミングクラブ
長崎県特別支援学校長会	長崎ロードランナース
県及び地域障害者団体	長崎男子デフバレー部
長崎県身体障害者福祉協会連合会	長崎ろう女子バレー部
長崎県知的障がい者福祉協会	長崎ソーシャルフットボールクラブ
長崎県手をつなぐ育成会	長崎 Ladybirds
長崎県視覚障害者協会	諫早市多良見町障害者スポーツ倶楽部
長崎県ろうあ協会	諫早ペンギンクラブ
長崎県精神障害者家族連合会	県央障害者自立センター
長崎県精神障害者団体連合会	上五島つばき
長崎県腎臓病協議会	下五島ふーせんバレーボールにこにこ
長崎県身体障害児者施設協議会	JDS チーム
長崎市身体障害者団体連合会	障害者スポーツチーム GENKI
佐世保市身体障害者団体連合会	ふれあいネットワーク ピア
島原市身体障害者福祉協会	デフソフトバレーボールチーム
諫早市身体障害者福祉協会	がんばらんば長崎
大村市身体障害者団体連合会	SEA WEST バスケットボールクラブ
五島市身体障害者福祉協会	チャレンジド ボクシング連盟
平戸市身体障害者福祉協会	BLAZE SUN 長崎（ブレイズサン長崎）
松浦市身体障害者福祉協会	佐世保 KREIS
壱岐市身体障害者福祉協会	スマイルファン
対馬市身体障害者福祉協会連合会	全九州障がい者ゴルフ倶楽部協会
西海市身体障害者福祉協会	パラ長与 SC
南島原市身体障害者福祉協会	夢 2025 長崎
生月町身体障害者福祉協会	
田平町身体障害者福祉協会	
佐々町身体障害者福祉協会	
時津町身体障害者福祉協会	
長与町身体障害者福祉協会	
波佐見町身体障害者福祉協会	
川棚町身体障害者福祉協会	
新上五島町身体障害者福祉協会	
長与町障害者団体連絡協議会	



入会方法につきましては、協会事務局にお問合せ下さい。

TEL : 095 - 894 - 9686

●●●●● 協会会員募集 ●●●●●

一般社団法人長崎県障害者スポーツ協会は、スポーツ活動を通じて障がい者の自立と社会参加の促進に寄与するため、様々な活動に取り組んでおります。

協会の運営と主たる事業の実施につきましては、主に県、市、町の補助金と委託金によって賄われておりますが、障がい者のスポーツ振興をさらに図っていくためには、協会独自の事業、対応も推進していかなければなりません。こうした取り組みを行うには会員の皆様からの会費収入などの自主財源が必要ですので、趣旨をご理解いただき、何とぞ多くの皆様のご賛同をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

■ 賛助会員

- ・ 団体
1 □ 5,000 円以上
- ・ 個人
1 □ 1,000 円以上

■ 正会員

- ・ 障がい者団体
1 □ 5,000 円の2口以上
- ・ スポーツ競技団体
1 □ 5,000 円以上
- ・ その他の団体
1 □ 5,000 円以上

編集後記

短い梅雨に続き、記録的な酷暑の日々が続いた日本列島にも、やっと秋を感じる日がおとすれました。

今月末には「第24回全国障害者スポーツ大会」が琵琶湖周辺で開催され、本県代表選手団も75歳の選手を筆頭に31名の選手が7競技に躍動します。

高齢化が進む社会情勢ですが、スポーツを継続して楽しむことで、日々健康な心身で社会参加を心がけましょう。(K)



このパンフレットは、赤い羽根共同募金の助成金により作成されたものです。